

6月26日(金) さつき会館



頭と体を使ってみんなで楽しむ

第29回halfナイトウォークラリー

さつき会館を会場に、志々公民館主催のhalfナイトウォークラリーが開催されました。

例年は志々地区内の約2キロメートルのコースを歩きますが、当日は雨のため屋内で実施。8つのポイントを順に巡り、それぞれに設置されたゲームやクイズに挑戦し、獲得した点数を競いました。大勢の参加者でにぎわい、笑顔があふれる夏の夜になりました。



0歳児から大人まで25チーム(総勢102人)が参加

6月25日(木)～27日(土) 谷公民館



慣れない作業も良い経験に

谷公民館 通学合宿

赤名小5・6年生を対象に、谷公民館主催の通学合宿「かじかクラブ」が実施されました。

保護者と離れて、掃除や食事の準備など身の回りのことを経験することで、自立心を養うことが目的。参加した8人の児童は、谷公民館に宿泊しながら通学し、共同生活を送りました。普段の環境とは違う中で、お互いに協力しながら過ごす貴重な体験となりました。



一緒に作った夕食を囲んで

6月14日(日) 東三瓶フラワーバレー



鮮やかなポピーの花に囲まれ

第33回ポピー祭

東三瓶フラワーバレーで、「第33回ポピー祭」が開催されました。メインステージでの和太鼓や神楽の公演には、大勢の観客が来場。恒例のモデル撮影会やダム巡視艇体験なども、町内外から約6,000人の参加者があり賑わいました。

来場者は鮮やかなポピーの花に囲まれながら、イベントを通してまちの魅力を楽しんでいました。



子どもたちに人気のヤマメのつかみ取り

6月12日(金) 役場本庁舎



民謡愛好者の親睦と技術向上を図る

隠岐しげさ節全国大会優勝を報告

隠岐民謡の代表曲「隠岐しげさ節」の唄や三味線の腕前を競う、第39回隠岐しげさ節全国大会の上級・三味線部門で、野坂恵子さん(八谷恵子さん・頓原)が優勝し、大会結果を塚原町長に報告しました。野坂さんは幼少期から安来節の稽古を重ね、三味線の准名人の資格を保有。島根県の伝統文化継承に力を注ぎたいと、隠岐しげさ節全国大会に出場しました。



野坂恵子さん(右から2番目)、日本郷土民謡協会山陰地区連合会吉川静樹会長(左から2番目)

7月4日(土) 赤名連坦地



雨も吹き飛ばす夏の思い出に

半夏まつり

毎年恒例の半夏まつりが赤名連坦地内で開催されました。歩行者天国となった会場周辺は、イカ焼きやりんご飴などの屋台がずらりと並び、町内外から多くの来場者が訪れました。特設ステージでは、神楽やさこい、お笑い芸人のライブなど、迫力あるステージで大盛り上がり。花火が上がると大きな歓声が聞かれ、にぎやかな夏祭りとなりました。



雨でも多くの観客を沸かせた神楽公演

7月4日(土) 国営備北丘陵公園(庄原市)



健康づくりと仲間づくり

安田勲さんと行くウォーキング

赤名公民館主催の「安田勲さんと行くウォーキング」が行われました。元飯南病院院長の安田勲さんとウォーキングを楽しむ人気の企画。今回は国営備北丘陵公園へ出かけました。

あいにくの雨模様でしたが「雨の日は雨を楽しもう」と安田さん。参加者は水滴の滴るアジサイや、静かな公園の雰囲気を楽しみながら散策しました。



カメラを手に散策を楽しむ参加者

6月20日(土) 来島交流センター



初夏の訪れを感じる味わい

しば餅づくり

来島公民館主催の「しば餅づくり」が行われ、約20人が参加しました。かつては6月下旬頃から、各家庭で作られていたしば餅。近年は家庭で作ることも少なくなっており、食生活改善推進員・公民館運営協議会員と一緒に調理し、地域の食文化を伝えました。

美味しくできあがったしば餅を、子どもたちは競うようにおかわりしていました。



調理室は蒸した葉のさわやかな香りに包まれました

6月15日(月) 交流センターとんぼら



外国の食文化を知る

タコスづくりに挑戦

頓原公民館主催で、ALT(外国語指導助手)のドーン・ダニエル・エヴァンさん、ブーン・ローレル・マリアさんご夫妻を講師に迎え、タコスづくりに挑戦しました。

小麦粉を練った生地を薄く焼き、挽肉などの具材を包んで食べるタコス。簡単な英単語も学びながら、賑やかに調理が進みました。二人との会話を楽しみながら、外国の食文化に触れる機会となりました。



生地から作る本格的なタコスに挑戦